※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０７

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新編現代の国語（東京書籍）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１．さまざまな文章に触れることで、語彙を増やし、「読む能力」を向上させる取り組みを行います。
２．自分の考えを適切に伝えるための「書く能力」を身に付ける取り組みを行います。
３．課題に対して、自ら考え、周りの人の意見を聞いて学びを深める活動を行います。

２　学習の到達目標

１．さまざまな文章に触れることで、社会生活に必要な知識を身につける。（知識及び技能）
２．他者の意見を取り入れながら、自分で考える思考力や判断力、適切に話したり書いたりする力をつける。（思考力、表現力、判断力等）
３．言葉を通じて積極的に他者と関わり、考えを深めようとする姿勢を養う。（学びに向かう力、人間性等）

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・社会生活に必要な言語文化について特質を理解し、適切に使っている。	・「書くこと」、「読むこと」の各領域において，社会生活における他者との関わりの中で、伝え合う力を高め、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・効果的な言葉を使用することで、積極的に他者と関わったり、考えを深めたりすることで、言葉のもつ価値への認識を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自己を見つめる	a：言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。	ワークシー	ワークシー	ワークシー

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ こそそめスープ	b[読]:文章の内容や構成、展開などを的確に捉え、解釈を深めることができる。 c:進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し，学習課題に沿って自分の考えをまとめ，話し合おうとしている。	ト ノート 小テスト 定期考査	ト ノート 定期考査	ト ノート
	［教材］ 気になるニュースについて話そう	a: 話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使っている。 b[聞/話]:目的や場に応じて，実社会の中から適切な話題を決め，様々な観点から情報を収集，整理して，他者に伝えようとしている。 c:積極的に情報の収集や整理を行い，学習課題に沿って理解しやすい内容構成や展開を工夫して，自分の考えを発表しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート
2学期	他者に出会う ［教材］ 水の東西	a論理的な文章を読み、筆者の考えを的確に理解し、東西の文化の違いについても理解することができる。 b[読]:文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c:比較を通じて「東西」の文化の差異への理解を深め，今までの学習を生かして自分の興味や関心を他者に伝えようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート
	社会と関わる ［教材］ 憧れの職業について調べ，整理してまとめよう	a: 文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]:人に読んでもらうことを意識して論理の展開，情報の量や重要度などを考えて，内容に工夫をしながら推敲することができる。 c:進んで文章を整え、適切な言葉や表現をすることで、読み手に正確に伝わる文章にしようと工夫している。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
3学期	世界とつながる ［教材］ 美しさの発見	a:言葉の特徴や表現方法について理解することができる。 b[読]:文章の内容や構成、展開などを的確に捉え、解釈を深めることができる。 c:進んで文章全体を整え、今までの 学習を生かして問いに対する自分の考えを客観的に述べようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート
	言葉と生活	a:自分の意見を人前で話す際の工夫と準備について理解することできる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 分かりやすい説明をしよう	b[聞/話]:人に伝えることを意識してテーマを選定し、持ち時間や構成、内容に工夫をしながら推敲することができる。 c:進んで文章を整え、発表を行い、他者の意見を踏まえながらよりよいものにしようとしている。			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　３０　）時間